



医療法人知真会グループ 関東セラピスト



2023/07/09 デイケアセンターひまわり

開催

第2回関東セラピスト集合会（2023年7月9日） 報告書

2019年から世界的に大流行した Covid-19 の影響も然ることながら、関東セラピストを対象としたアンケート調査において、知識・技術の研鑽を望む研修会の希望はあるものの、集合研修困難、運営・運用から鑑みて、開催に至らない経緯がありました。

そこで、関東セラピストの横の繋がりや集合知による建設的な情報交換を目的に、2022年度より、WEB 参加及び現地開催とするハイブリット開催を行なうに至っています。

WEB 参加を可能とする事により、可能な限りの参加に応えると同時に、不要なコストを省くなど、効率性も高められる為、今後も継続していきたいと考えます。

「介護予防の推進に資する専門職研修」

講師：三好主晃



1. 専門性
2. 地域
3. 経験
4. 人間力

定期的な開催を行なうことで連携強化のみではなく、セラピストの価値を上げ、サービスの質向上が、地域貢献や医療・介護・福祉貢献に繋がることが期待されます。

情報提供・情報共有 情報収集・処理能力

左脳の論理的思考（ロジカルシンキング）、右脳の創造的思考（クリエイティブシンキング）、経験と知識から得られる（システムシンキング）アントレプレナー精神など、様々な視点から、改善できる可能性を模索し、現状・状況を構造的に捉え、立場を変えて考えることができる専門職育成の重要性があげられる。また、「介護予防・日常生活支援総合事業ガイドライン」に示されるように、「心身機能」「活動」「参加」の要素にバランスよく働きかけることのできる能力を有し、幅広い分野の知恵が必要で、介護予防活動普及展開事業の職種別助言のポイントをおさえたいうえで、地域ケア会議等に選定される、若しくは遂行できるような人材育成は、当グループの発展に繋がることと考えられる。

「高齢者地域における新たなリハビリテーションの在り方検討会」より

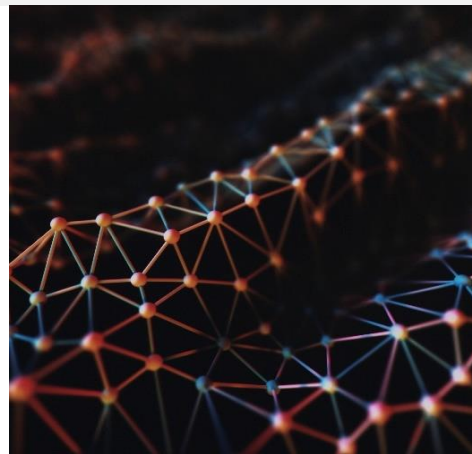
地域リハビリテーション広域支援センターなどと連携を行なうことで、個々の相談や地域へのリハビリテーション理念の啓発普及などの活動を実施。このような地域啓発や地域づくりの役割を担う事が期待される。そして、リハビリテーション専門職は住民とともに活動を展開していくことが必要であるとされている。このことは、安心した地域の創出に止まらず、当方の利用に繋がることが期待されるものである。

KYT

危機予知トレーニング

デイケアセンターひまわり

1. 災害時における対応想定
2. 動線を加味した転倒予防



職員紹介・意見交換会

- ◇各施設職員紹介
- ◇担当者数や入居者・外部・新規ご利用者様について

各施設での見解や工夫した取り組みなどが、少ない時間ながら闊達に話があげられ、意見交換が成された。

また、初めての他施設見学に至るなど、有意義な時間となった。



今回参加者

- ◇デイケアセンターまごころ（千葉県木更津市）
- ◇デイケアセンターとまと（神奈川県藤沢市）
- ◇デイケアセンターひまわり（千葉県柏市）
- ◇木更津真心生楽館（千葉県木更津市）

次回

- ◇デイケアセンターとまと主幹開催
- ◇2023年11月開催予定
- ◇開催方式：ハイブリット開催（ZOOM参加・対面参加同時開催）

報告

2023年7月10日

報告者

三好主晃

総評

従業員・セラピスト自身も健康に配慮しつつ、自助・互助・共助・公助を行なう取り組みに参画することが肝要ですので、このような集合会の機会を活用することが、一市民としても、セラピストとしても、従業員としても、医療・介護・福祉などの研鑽を深めていくことに繋がっているものと捉えております。